

人を対象とする医学系研究に関する情報公開(オプトアウト)

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者となることを希望されない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

1. 研究の名称
Targon PFT システムを使用した大腿骨転子部・転子下骨折治療症例に対し、インプラントの設置位置及び固定性に関する後向き調査
2. 本研究の意義、目的
インプラントの設置位置不良を防止するために、インプラントデザインや挿入位置、設置位置などのテクニックの啓発などが継続的に行われているが、特に日本人の大腿骨形状は欧米と比較して頸部が細いという特徴から、頸部2本打ちのデザインは1本打ちと比較して術中術後の骨頭回旋防止に一定の有意さはあるが、至適位置に收まらない可能性がある。そこで Targon PFT ネイルシステムを使用した骨接合術について、術前の手術計画、術後のインプラントの設置位置および固定性について、X線学的に後向き調査を行い、日本人の骨形態への適合性を評価することで、更なる安全・適性使用のための情報提供と、適切な使用方法の確立させることを目的とする。
3. 対象となる方
Targon PFT ネイルシステムを使用して行った骨接合術を受けた日本人の患者（リビジョンや難治症例の患者を除く）
4. 研究実施期間
西暦 2022 年 4 月 1 日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日
5. 利用する情報
カルテに記載された診療記録、検査結果（画像など）、看護記録、リハビリテーション記録を利用いたします。
6. 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の医療機関に情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前などの個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
7. 利用するものの範囲
東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院
8. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
整形外科 医師 山田淳
9. 本研究に関するご連絡先
本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。 また本研究の対象となる方またはその代理人より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。
所属：東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院 整形外科 氏名：整形外科 医師 山田淳 電話：(施設代表) 03-3382-1231 (平日：9時～17時)